

平成30年度 事業報告書

部署名	ケアハウスゆうわ苑	記載 責任者	川口 欽市
-----	-----------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

<ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ、午後ティー:毎週月曜日、木曜日 ・くもん学習療法:毎週土曜日、日曜日 ・傾聴ボランティア:月1回 ・音楽療法 月1回 ・童謡クラブ 月2回 ・お誕生日会 月1開催 ・柳井南小学校「ふれあい教室」慰問 ・柳井中学校サマーコンサート ・小田小学校5年生ふれあい交流学习体験 ・ふれあいコンサート:月1回 ・スプリングコンサート ・かき氷レク ・七夕行事 ・納涼祭 ・盆踊りの練習 ・法人敬老会・敬老週間 ・伊保庄地区敬老会 ・柳井学園高校オータムコンサート ・おやつレク:月1回 ・矢野健康体操 ・クリスマス会 ・年末餅つき、大掃除 ・新春写真撮影 ・園芸レク:月1回 ・節分行事 <p>○外出レクリエーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いほのしょう春まつり ・買い物ツアー(毎週水曜日) ・お花見バスハイク ・新緑バスハイク ・伊保庄三世代交流大運動会 ・あじさいバスハイク ・山口フラワーランド バスハイク ・紅葉バスハイク ・カフェツアー:月2回 ・初詣 <p>※1月～3月末までは、インフルエンザ流行予防のため、外部からのレクリエーション等は中止。</p>

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)		<ul style="list-style-type: none"> ・プリセプター研修 ・褥瘡予防・発症後の対応について ・アテントによるオムツの研修 ・事故予防・発生時の対応について ・身体抑制廃止について ・苦情対応・接遇について ・感染予防、食中毒について ・高齢者虐待防止について ・褥瘡予防・発症後の対応について ・事故予防・発生時の対応について ・身体拘束廃止について ・苦情対応・接遇について ・感染予防、食中毒について ・高齢者虐待防止について 	<ul style="list-style-type: none"> ・柳井広域介護支援専門員協議会総会・研修 ・職場におけるルールと接遇マナー(新人研修) ・軽費老人ホーム相談員会 ・フォローアップ研修 ・ノロウイルス予防体感セミナー 	
	稼働率(%)	予算 100%	実績 96%	差異△プラス▲マイナス -4%
収入(千円) 処遇改善除く		164,245	163,328	-917
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・選ばれる施設となるという目標に関して、リハビリの充実に取り組む。 ・地域に開かれた施設運営という目標に関しては、伊保庄の三世代運動会や春祭りなどに参加などの地域のイベントへの参加をする。 ・働きやすい職場の創造に関しては、インカムを5台導入し、少人数での効率化について効果を発揮する。 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・収入目標の達成 		
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・電気使用のデマンドの最高値を分析し、午前中に集中して乾燥機を使用しないように職員間で徹底を行う 			
その他				

平成30年度 事業報告書

部署名	デイサービス	記載 責任者	西依 憲一
-----	--------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

花見バスハイク	買い物ツアー	各種作業療法
つつじ見バスハイク	ペーパークラフト作り	卓球大会
あじさい見バスハイク	園芸レクリエーション(毎月)	マシントレーニング
フラワーランドツアー	おやつレクリエーション	
コスモスバスハイク	タコ焼きつくり	
もみじ見バスハイク	ウォーキングレク	
初詣(代田八幡宮)	カラオケ大会	

②運営活動報告

	【施設内研修】		【施設外研修】	
	職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	全体研修 4/20褥瘡について 5/18みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援 研修報告 11/9スピーチロック・EPA受け入れについて 12/2130年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生 について 1/18ノロウィルス対策 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上委 員会報告	8/28社会福祉法人佛子園『輪島KABULET』視察 (西依) 9/12安全運転管理者研修 (西依) 10/13オールジャパンコンテスト (平井) 11/2「地域共生社会」の経営戦略セミナー (西依) 11/22「スーパー老健の取得に向けて」 経営戦略セミナー (西依) 11/28技能実習責任者講習 (西依)	
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
	93%	84%		▲9
収入(千円) 処遇改善除く	80,292	77,872		▲2,420
事業計画	達成	・リーダー制の定着やスタッフの動きを細分化する事で無駄な動きを削減する事ができた。 ・インカムを使用する事で情報処理スピードをあげることができ、記録の時間短縮に繋がった。 ・請求ソフト「ほのぼの」を有効活用し日常業務資料や集計資料など効率よく改善できた。		
	未達成	・稼働率、収入共に予算達成できなかった。 ・生活機能向上連携加算へ着手出来なかった。 ・ADL加算取得にむけたアセスメントが出来なかった。 ・レベル評価票を使用しての接遇チェックが定着しなかった。		
経費削減取組	・送迎経路に無駄が出ないように意識的に配車業務に取り組んだ。 ・カラー印刷する際はレイアウトを工夫し印刷枚数の削減につとめた。			
その他				

平成30年度 事業報告書

部署名	デイゆうわ	記載 責任者	西依 憲一
-----	-------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

花見バスハイク	買い物ツアー	各種作業療法
つつじ見バスハイク	ペーパークラフト作り	くもん学習療法
あじさい見バスハイク	園芸レクリエーション(毎月)	タクティールケア
フラワーランドツアー	おやつレクリエーション	
コスモスバスハイク	タコ焼きつくり	
もみじ見バスハイク	ウォーキングレク	
初詣(代田八幡宮)	カラオケ大会	

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)		全体研修 4/20褥瘡について 5/18みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援 研修報告 11/9スピーチロック・EPA受け入れについて 12/2130年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18ノロウィルス対策 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上委 員会報告	8/28社会福祉法人佛子園『輪島KABULET』視察 (西依) 9/12安全運転管理者研修 (西依) 11/2「地域共生社会」の経営戦略セミナー (西依) 11/22「スーパー老健の取得に向けて」 経営戦略セミナー (西依) 11/28技能実習責任者講習 (西依)
稼働率(%)		予算 100%	実績 48% 差異△プラス▲マイナス ▲52
収入(千円) 処遇改善除く		21,631	9,564 ▲12,067
事業計画	達成	・リーダー制の定着やスタッフの動きを細分化する事で無駄な動きを削減する事ができた。 ・インカムを使用する事で情報処理スピードをあげることができ、記録の時間短縮に繋がった。 ・請求ソフト「ほのぼの」を有効活用し日常業務資料や集計資料など効率よく改善できた。	
	未達成	・稼働率、収入共に予算達成できなかった。 ・生活機能向上連携加算へ着手出来なかった。 ・医療機関への状況報告が実施できなかった。 ・レベル評価票を使用しての接遇チェックが定着しなかった。 ・認知症ケアのアウトカム指標の確立ができなかった。 ・送迎経路に無駄が出ないように意識的に配車業務に取り組んだ。 ・カラー印刷する際はレイアウトを工夫し印刷枚数の軽減につとめた。	
経費削減取組			
その他			

平成30年度 事業報告書

部署名	老健2F	記載 責任者	笠本
-----	------	-----------	----

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

・あじさいバスハイク 6/28 ・夏祭りレク 8/13 ・コスモスバスハイク 9/26 ・ハロウィンレク 10/31 ・紅葉バスハイク 11/10 ・クリスマス会 12/25
--

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
		全体研修 4/20 褥瘡について 5/18 みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15 看取り、身体拘束について 7/16 アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17 苦情対応、食中毒対策について 9/21 交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18 認知機能が低下したときの対応方法 10/19 スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 11/9 スピーテロック・EPA受け入れについて 12/21 30年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18 ノロウィルス対策 3/15 高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報	テレ・アファイ 笠本 金元	7/1 いのちの輝きを地域で支える 7/3~5 H28年度入国候補者集合研修 12/6 グッドリハ多摩見学 たん吸引研修
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)				
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
	100%	83%	-17%	
収入(千円) 処遇改善除く	410,642	352,956	▲ 57,686	
事業計画	達成	・マニュアルの見直し(動画マニュアルの作成) ・入所者本位のサービス提供(朝食時間の自由化、入浴の個別化) ・眠りスキヤンの活用による職員の不安感や負担の軽減 ・入退所前後訪問30%以上 ・老健合同ミーティング ・介護ロボットの導入により職員の身体的負担軽減		
	未達成	・収益目標及び強化型への移行 ・家族会の開催 ・タリアを利用した家族交流 ・眠りスキヤンを活用した取り組みについての取りまとめ ・電子カルテ導入に向けた研修参加		
経費削減取組	・排泄表の見直しによるオムツ必要数の確認 ・電気等のこまめなオンオフ			
その他	・各行事へ家族参加の呼びかけを行い、実際に参加有 ・褥瘡マネジメント加算の算定開始			

平成30年度 事業報告書

部署名	老健3階	記載責任者	石原絵美
-----	------	-------	------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

4月	カフェツアー	10月	元気祭、フラワーランド散策、カフェ・ランチツアー
5月	バスハイク(フラワーランド)、つつじ観賞	11月	オヤツ作り、カフェツアー
6月	ランチオンマット作り	12月	フラワーアレンジメント、ケーキバイキング
7月	納涼祭	1月	正月レクウィーク(鳥居作り、着物着用写真など)
8月	かき氷レク、うちわ作り	2月	豆まきレク、オヤツ作り
9月	敬老会、種団子づくり、カフェ・ランチツアー	3月	ひな祭りレク、避難訓練

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
		6/1 土砂災害に関する出前講座 全体研修 4/20 褥瘡について 5/18 みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15 看取り、身体拘束について 7/16 アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17 苦情対応、食中毒対策について 9/21 交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18 認知機能が低下したときの対応方法 10/19 スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 11/9 スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21 30年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18 ノロウイルス対策 3/15 高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告	4/18 第159回訪問看護師テーション情報交換会 (周東病院) 5/17 平成30年度柳井市介護サービス提供事業所連絡協議会総会・研修会(柳井市総合福祉センター)	
稼働率(%)		予算 100%	実績 77.0%	差異△プラス▲マイナス -23.0%
収入(千円) 処遇改善除く		410,642	352,956	▲ 57,686
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの見直し(動画マニュアルの作成) ・入所者本位のサービス提供(朝食時間の自由化、入浴の個別化) ・眠りスキヤンの活用による職員の不安感や負担の軽減 ・入退所前後訪問30%以上 ・老健合同ミーティング 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・収益目標及び強化型への移行 ・家族会の開催 ・タリアを利用した家族交流 ・眠りスキヤンを活用した取り組みについての取りまとめ ・電子カルテ導入に向けた研修参加 		
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・排泄表の見直しによるオムツ必要数のこまめな確認、調整(時間・使用パットサイズ) ・電気等のこまめなオンオフ ・定期物品の受け取り時、余剰の調整(必要数移乗を補完しない) 		
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・各行事へ家族参加の呼びかけの実施。複数家族の参加があった ・褥瘡マネジメント加算の算定開始 		

平成30年度 事業報告書

部署名	老健4階	記載 責任者	中上 竜太
-----	------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

4月	お花見	10月	元気祭、フラワーランド散策、カフェ・ランチツアー
5月	カフェツアー、つつじ鑑賞	11月	種団子作り、カフェツアー
6月	紫陽花鑑賞	12月	フラワーアレンジメント、ケーキバイキング
7月	納涼祭	1月	新年記念撮影、節分準備
8月	かき氷レク、花火	2月	節分、お雛様作り
9月	敬老会、カフェ・ランチツアー	3月	カフェ・ランチツアー、避難訓練

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
		職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	全体研修 4/20 褥瘡について 5/18 みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15 看取り、身体拘束について 7/16 アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17 苦情対応、食中毒対策について 9/21 交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18 認知機能が低下したときの対応方法 10/19 スキンケア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 1/9 スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21 30年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18 ノロウイルス対策 3/15 高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告	5・3 高齢者の精神疾患と認知症及び認知症周辺症状の対応 6・1 土砂災害に関する講座
稼働率(%)		予算 100%	実績 88.0%	差異△プラス▲マイナス -12.0%
収入(千円) 処遇改善除く		410,642	352,956	▲ 57,686
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルの見直し(動画マニュアルの作成) 入所者本位のサービス提供(朝食時間の自由化、入浴の個別化) 眠りスキャンの活用による職員の不安感や負担の軽減 入退所前後訪問30%以上 老健合同ミーティング 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> 収益目標及び強化型への移行 家族会の開催 タリアを利用した家族交流 眠りスキャンを活用した取り組みについての取りまとめ 電子カルテ導入に向けた研修参加 		
経費削減取組		デマンド管理表をエアコンスイッチ上に取り付け、オンオフ時間の管理 週1物品の受け取り時、余剰となるものの受け取り個数の調整		
その他		立ち上がりしがしやすいようにする為に、浴室、脱衣場への手すりの設置 起床時間の個別化 各行事へ家族参加の呼びかけを行い、実際に参加有 褥瘡マネジメント加算の算定開始		

平成30年度 事業報告書

部署名	ソーシャル コンシェルジュ	記載 責任者	富田 素弘
-----	------------------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

--

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
		職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)	全体研修 4/20 掃瘡について 5/18 みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15 看取り、身体拘束について 7/16 アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17 苦情対応、食中毒対策について 9/21 交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18 認知機能が低下したときの対応方法 10/19 スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 1/9 スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21 30年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18 ノロウイルス対策 3/15 高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告	
稼働率(%)		予算	実績	差異△プラス▲マイナス
		95.0%	82.7%	-12.3%
収入(千円) 処遇改善除く		410,642	367,794	▲ 42,848
事業計画	達成	・家族も交えた入所時カンファレンスの開催 ・入退所前後訪問30%以上		
	未達成	・収益目標及び強化型への移行 ・家族会の開催 ・タリアを利用した家族交流 ・全事業所を対象としたライフパス会議の開催		
経費削減取組		週1物品の受け取り時、余剰となるものの受け取り個数の調整		
その他				

平成30年度 事業報告書

部署名	通所リハビリ	記載 責任者	西依昌子
-----	--------	-----------	------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

1. 毎月末にリハビリを兼ねたカラオケ大会を実施
2. ニーズ調査を全員に行い、何を目的にリハビリを行うのか把握し実施した

②運営活動報告

	【施設内研修】		【施設外研修】	
	職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	全体研修 4/20褥瘡について 5/18みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 1/9スピーテロック・EPA受け入れについて 12/2130年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18ノロウイルス対策 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告		5・3高齢者の精神疾患と認知症及び認知症周辺症状の対応 6・1土砂災害に関する講座
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
	56.0%	54.0%	-2.0%	
収入(千円) 処遇改善除く	72,263	70,263	▲ 2,000	
事業計画	達成	収益目標の達成について：新加算算定により単価が下がったダメージを回復できた。 リハビリ会議への医師の参加がしやすいスケジュール管理をした IT化を進める：重複書類の整備により簡素化を図った。 請求ソフトの有効活用ができた 利用者様のニーズにこたえて、短時間利用を提供した（利用者様の約4割）		
	未達成	・リハビリが必要なデイサービスのご利用者様へ3か月間の集中リハビリを実施し身体機能・ADL低下を防ぐ		
経費削減取組	・こまめに消灯する。 ・無駄のない送迎ルートの検討 ・物品の在庫管理を毎月行い、申請に無駄を出さないようにした			
その他	生活機能向上連携加算：ケアハウス・グループホームで全員算定ならず。 31年度、事業所評価加算算定なし			

平成30年度 事業報告書

部署名	トータルケアゆうわ	記載 責任者	田房 利一
-----	-----------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

4. 3お花見家族食事会 4. 15伊保庄菜の花まつり 4. 27わたあめ作り 7. 10買い物ツアー 7. 11かき氷作り 7. 28ハッピーサマーフェスティバル 8. 12カラオケ大会 9. 10スムーズ作り 9. 6南中学校運動会練習見学 9. 21敬老会 10. 16ケーキ作り 11. 2いわおの滝、石井ダムへドライブ 11. 25買い物ツアー 12. 25カラオケ大会 1. 7初詣 2. 1恵方巻作り 2. 6チョコレートフォンデュ作り 2. 11神明祭 3. 28桜土手へドライブ	5. 10兜づくり 5. 20三世代交流運動会 6. 26買い物ツアー 6. 27
--	--

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)		全体研修 4. 20褥瘡について 5. 18みちのく荘報告、事故予防と発生時の対応 6. 15看取り、身体拘束について 7. 16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8. 17苦情対応、食中毒対策について 9. 21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10. 18認知機能が低下したときの対応方法 10. 19スキンテア・嚥下機能にあわせた摂食支援研修報告 11. 9スピーチロック・EPA受け入れについて 12. 2130年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1. 18ノロウィルス対策 3. 15高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告	5. 3高齢者の精神疾患と認知症及び認知症周辺症状の対応 6. 1土砂災害に関する講座 7. 1命の輝きを地域で支える 8. 9口腔ケア研修会 8. 20嚥下機能に合わせた接触支援について 12. 10管理者研修
稼働率(%)		予算 100%	実績 86.6% 差異△7.4%▲13.4%
収入(千円) 処遇改善除く		70,718	61,271 ▲9,447
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフパス会議へは毎回の参加を行った。 ・定期での営業訪問を実施した。 ・事故や体調不良など、当苑の影響での入院はなかった。 ・新たに一名の介護福祉士資格取得ができた。 ・苑内外への研修参加を行った。 ・地域行事への参加を積極的に行うことができた。 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率アップと予算のクリアが行えなかった。 ・ボランティアの受け入れ態勢を構築できなかった。 ・IT導入とそれに関する業務改善。 	
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・電気や水道を小まめに使用するように心掛けた。 ・物品の受注も最低限度にし、在庫がある時にはとらないようにした。 	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・運推進会議、年6回実施。 ・配食サービスや安否確認などを増やし、月200回以上の訪問を維持し、訪問体制強化加算を継続した。 ・柳井市集団指導を受講した。 	

平成30年度 事業報告書

部署名	ヘルパー	記載 責任者	貞弘鉄太
-----	------	-----------	------

誕生日にプレゼントを渡す。

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)		全体研修 4/20褥瘡について 5/18事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンケア・嚥下機能にあわせた摂食支援 研修報告 11/9スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21平成30年度事故ヒヤリハット集計報告・ 留学生について 1/18ノロウイルス対策について 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上 委員会報告	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護実践者研修 ・全国老健大会(埼玉大会) ・こぶし園施設見学 	
稼働率(%)		予算 100	実績 34%	差異△プラス▲マイナス ▲66
収入(千円) 処遇改善除く		2,617	518	▲2,099
事業 計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの要望を聞き取り。連絡方法として電話やメールでの連携強化 ・必要時のミーティング、部署内勉強会、接遇研修の実施 ・実費ヘルパーの取り忘れなし 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用者増加が見込める場合、行政と相談、他ヘルパー事業所と連携、契約して、定期巡回として柳井市内を支えていくことのできる土台作りの検討 ・マ・メゾンの入居者増加に伴い定期巡回登録数増加。地域、居宅への営業活動が不十分 ・有料老人ホーム、定期巡回、ヘルパーの業務の棲み分けの明確化(マニュアル作成後H31年4月～開始) 		
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・古新聞や広告を再利用したごみ袋の作成・使用により、ごみ袋の節約に繋がった。 ・週1回の定期物品の受け取り時、余剰となる物の受け取り個数の調整 		
その他				

平成30年度 事業報告書

部署名	定期巡回	記載 責任者	貞弘鉄太
-----	------	-----------	------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

誕生日にプレゼントを渡す。

②運営活動報告

	【施設内研修】		【施設外研修】	
	職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	全体研修 4/20褥瘡について 5/18事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンケア・嚥下機能にあわせた摂取支援 研修報告 11/9スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21平成30年度事故ヒヤリハット集計報告・ 留学生について 1/18ノロウイルス対策について 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症介護実践者研修 ・全国老健大会(埼玉大会) ・こぶし園施設見学
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
	26名 100%	20名 62%	▲38%	
収入(千円) 処遇改善除く	44,419		27,565 ▲16,854	
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・家族からの要望を聞き取り。連絡方法として電話やメールでの連携強化 ・必要時のミーティング、部署内勉強会、接遇研修の実施 ・眠りスキヤンの活用 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、利用者増加が見込める場合、行政と相談、他ヘルパー事業所と連携、契約して、定期巡回として柳井市内を支えていくことのできる土台作りの検討 ・マ・メゾンの入居者増加に伴い定期巡回登録数増加。地域、居宅への営業活動が不十分 ・有料老人ホーム、定期巡回、ヘルパーの業務の棲み分けの明確化(マニュアル作成後H31年4月～開始) 		
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・古新聞や広告を再利用したごみ袋の作成・使用により、ごみ袋の節約に繋がった。 ・週1回の定期物品の受け取り時、余剰となる物の受け取り個数の調整 			
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護きららと連携モニタリング実施(5月、9月、12月、3月) ・介護医療連携推進会議(H30年9月20日、H31年3月28日) 			

平成30年度 事業報告書

部署名	グループホーム	記載 責任者	久保山 香津美
-----	---------	-----------	---------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

3・31お花見会・毎月誕生日会 4・11・25ハーモニカ演奏 4・15伊保の庄まつり 4・17・25お菓子づくり 4・18パンバイキング
 4・26懐かしの歌の会 5・9・23ハーモニカ演奏 5・11・18パンバイキング 5・12イチゴ狩り 5・18コーラス隊来苑
 5・20三世代交流運動会 6・22パンバイキング 6・18あじさい見学 6・27お菓子づくり 5・25・27図書館 7・2絵手紙
 7・3お菓子づくり 7・6懐かしのメロディー 7・7七夕会 7・20図書館 7・23お菓子づくり 7・24パンバイキング
 7・28ハッピーサマーフェスティバル 8・1パンバイキング 8・6魚釣り大会 8・20氷かき 8・24フラダンス来苑 9・2カラオケ大会
 9・3パラバルーン大会 9・4図書館 9・6新聞紙ゲーム 9・8南中運動会 9・10パンバイキング 9・13買い物ツアー 9・21敬老会
 9・24お菓子作り 10・4お菓子作り 10・5パンバイキング10・6ランブシェードづくり 10・9賞状ホルダーづくり 10・7カラオケ
 10・15お買い物へ行こう 10・18フラワーランド見学 10・24図書館 10・31ハロウィン 11・2パンバイキング 11・5食事ツアー
 10・17お菓子作り 11・7買い物ツアー 11・9図書館 11・10落ち葉の作品づくり 11・19冬の花木を育てる 11・21お菓子作り
 12・1新聞紙カウボーイゲーム 12・3ラーメンづくり 12・4パンバイキング・図書館 12・10ケーキづくり 12・17食事レク
 12・25クリスマス会 12・28お正月作り 1・4新春会 1・7パンバイキング 1・15カレンダー 2・3節分 2・11神明祭
 2・13バレンタインチョコづくり 2・15食事づくり 3・1おやつレク 3・3ひなまつり 3・4お花の鉢植え 3・11パンバイキング
 3・12図書館 3・20パンバイキング

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)		全体研修 4・20褥瘡について 6・15看取りについて・身体拘束 7・16アザレアンさなだ研修報告・熱中症 8・17苦情対応について・食中毒対策 9・21交通事故を防ぐポイント・高齢者虐待 10・18認知機能が低下したときの対応方法 10・19スキンテア・嚥下機能にあわせた摂取支援研修報告 11・9スピーチロック・EPA受け入れについて 12・2130年度事故ヒヤリハット集計報告・留 学生について 1・18ノロウイルス対策 3・15高齢者虐待について・サービスと質の向上 委員会報告 GH研修 オムツの当て方・バイタルチェック・事故発生時の対応に ついて・虐待について・認知症・食事介助方法・外部評価 について・肺炎・白内障・緑内障	5・3高齢者の精神疾患と認知症及び認知症周辺症状の対応 6・1土砂災害に関する講座 7・1命の輝きを地域で支える 8・9口腔ケア研修会 8・20嚥下機能に合わせた接触支援について 8・22認知症高齢者の理解とケア 8・9・10高齢者の尊厳を支えるケアの確立をめざし改め見 直し改善する 8・24おげんきハグニティ見学・グループホーム意見交換会 1・21高齢者のよく飲まれる薬・認知症の薬について 2・6グループホームとの地域との関わり方	
稼働率(%)		予算 100%	実績 98%	差異△プラス▲マイナス ▲2%
収入(千円) 処遇改善除く		37,567	36,873	▲694
事業計画	達成	収入目標の達成 ①口腔ケア加算の取り組み@300×9名=2700 職員一人一人の資質の向上に取り組む ②GH内の研修を行う 地域にひらかれた施設の運営 ①地域の行事に参加する ②行事での地域への外出の支援		
	未達成	・入所者に入居がでた。すぐに入居ができなかった。 ・利用者様個人個人のマニュアル作成ができていない		
経費削減取組		・本人のタオルを使用することでペーパー削減 ・職員手袋をエンボス中心にする。 ・毎朝の電気・エアコンのチェック		
その他		・運営推進会議、年6回実施。 ・柳井市集団指導を受講。		

平成30年度 事業報告書

部署名	居宅	記載 責任者	山根 優子
-----	----	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

--

②運営活動報告

職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	【施設内研修】	【施設外研修】	
	苑内研修に毎月参加した。	<ul style="list-style-type: none"> ・柳井広域介護支援専門員研修(年4回) ・柳井地区介護支援専門員研修(年9回) ・周東総合病院情報交換会(年3回) ・介護サービス提供事業者研修(年4回) ・認定調査員研修 ・山口県ケアマネジメント研究大会(10月) ・柳井市包括ケアマネ研修会(年6回) ・上関町地域包括ケア会議 ・認知症患者医療センター地域定例会(11月) ・介護支援専門員と相談支援専門員 コラボ研修 ・集団指導(3月) 	
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス
	75%	80%	△5%
収入(千円) 処遇改善除く	12,085	13,044	959
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスを毎週1回開催し、情報共有やケース検討に努めた。 ・初期加算、退院退所時加算、入院時連携加算をもれなく算定した。 ・前期、後期共、特定事業所集中減算の適用なし。毎月書類を作成し状況把握や事前準備をした。 ・毎月の居宅収入や利用者動向について把握、分析を行った。 ・柳井地区介護支援専門員連絡協議会、柳井広域介護支援専門員連絡協議会、周東総合病院交換会、苑内研修等出来る範囲での研修には全て参加した。 ・民生委員連絡協議会に毎月参加し地域との情報共有をはかった。(阿月地区、伊保庄地区) 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・複雑多様なケースの割合増による業務の煩雑化などで、業務を圧迫しており、業務に追われる状態の改善が十分にできなかった。 	
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房の温度設定には十分に気を配っている。また必要最小限で使用している。 ・公用車をなるべく乗り合わせて使用している。 ・事業所内の電灯は、外出時こまめに消している。 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・介護の集いに参加し、行政や他事業所との連携及び地域福祉への貢献をした。 ・柳井地区介護支援専門員連絡協議会の役員就任。 		

平成30年度 事業報告書

部署名	地域包括支援センター南部支所	記載責任者	石本 優太
-----	----------------	-------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

日常生活圏域における介護予防利用者の介護予防・日常生活支援総合事業の遂行(介護予防ケアプランの作成、相談支援、定期訪問 等)

主催:柳井市地域包括、共催:柳井市医師会・柳井市歯科医師会でイベント開催。 11/17実施

②運営活動報告

	【施設内研修】		【施設外研修】	
	職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)	5/18 全体研修 6/15 全体研修 7/20 全体研修 8/17 全体研修 9/21 全体研修 11/9 全体研修 12/21 全体研修 1/18 全体研修 3/15 全体研修		4/20 柳井地区他事業所職員懇親会 5/16 周東総合病院主催 情報交換会 5/29 柳井市認知症地域支援推進員会議 6/11 主任介護支援専門員更新研修受講要件研修 7/20 居宅介護支援事業所・柳井市地域包括支援センター合同研修会 8/9 誤嚥性肺炎予防のための研修会 9/19 周東総合病院主催 情報交換会 10/10 摂食嚥下機能についての研修会 10/19 主任介護支援専門員更新研修受講要件研修 11/27 柳井市認知症地域支援推進員会議 12/19 周東総合病院主催 情報交換会 2/12 柳井市認知症地域支援推進員会議
稼働率(%)	予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
収入(千円) 処遇改善除く				
事業計画	達成			
	未達成			
経費削減取組				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・阿月・伊保庄地区の民生委員連絡協議会に毎月、居宅と共に参加し地域との情報共有を図った。 ・居宅介護支援事業所を中心とした、他事業所との連携を目的に「介護の集い」に参加した。 ・平成29年度より開始となった「介護予防・日常生活支援総合事業」について、対象利用者に適切な説明を行うと共に、サービス提供事業所と連携しながら適切なサービス提供が行えるよう業務を遂行した。結果、サービス計画作成年間実績において、前年度との比較し、指定介護予防は-103件、介護予防ケアマネジメントは+153件。合計の差は+50件であった。 (H30年度実績 指定介護予防104件 介護予防ケアマネジメント337件 計441件) ・総合相談対応、住宅改修理由書の作成、福祉用具購入理由書の作成を行った。 ・今年度より認知症推進員となり業務遂行。(オレンジカフェの開催、認知症ひとり歩き捜索訓練の実施。認知症啓発活動として街頭にてチラシ配布や地域の祭りへの参加を行った。 			

平成30年度 事業報告書

部署名	シンシア特養	記載 責任者	宮本 晃輔
-----	--------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

H30.4.7 花見	H30.11.6 灘小学校慰問
H30.4.11 おやつレク(桜もち)	H31.1.23 調理レク(すき焼き)
H30.5.16 カフェツアー	H31.2.21 中洋小学校車椅子体験学習
H30.5.30 カフェツアー	H31.3.2 調理レク(ちらし寿司)
H30.6.20 海士路保育園慰問	カラオケ月2回
H30.7.12 灘地区海岸清掃	音楽療法月2回(外部講師)
H30.7.26 おやつレク(ベビーカステラ)	
H30.8.21 そうめん流し	
H30.9.25 おやつレク(ぜんざい)	

②運営活動報告

職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	【施設内研修】	【施設外研修】	
	・褥瘡について(6/6)・身体拘束について(6/29)・看取りについて(8/7)・苦情対応について(9/18)・食中毒について(10/4)・虐待について(12/20)・転倒について(12/20)・身体拘束について(1/22)・接遇について(2/13)・虐待について(2/22)・接遇について(2/28)・褥瘡について(3/1)・苦情対応について(3/7)・感染について(3/15)・事故について(3/28)	4月24日	認定調査研修
	5月21日	岩国市認定調査員研修	
	6月5日	山口県老人福祉施設相互研修会	
	9月21日	認知症実践者研修	
稼働率(%)	予算 100	実績 95.7	差異△プラス▲マイナス ▲4.3
収入(千円) 処遇改善除く	141,559	135,493	▲6066
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・4月より口腔衛生管理体制加算(30単位)を新規算定できた。 ・介護福祉士1名受講し、1名資格取得する。 ・認知症実践者研修2名参加する。 ・シンシアふれあい祭り、認知症サポーター講座の参加は実施できた。 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・次期入居までの時間が長く稼働率100%が未達成となった。 ・サービスマニュアル・24時間シートの見直しが完成できなかった。 ・30年度はユニットリーダー研修未受講となった。 	
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・物品の使用数を見直した。 ・電気デマンド管理を徹底する。 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年9月12日山口県老人福祉施設指導監査の実施。文書による是正報告なし。 ・中洋小学校福祉学習(車椅子体験)の講師として職員1名参加する。 		

平成30年度 事業報告書

部署名	シニア短期	記載 責任者	宮本 晃輔
-----	-------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

H30.4.7 花見	H30.11.6 灘小学校慰問
H30.4.11 おやつレク(桜もち)	H31.1.23 調理レク(すき焼き)
H30.5.16 カフェツアー	H31.2.21 中洋小学校車椅子体験学習
H30.5.30 カフェツアー	H31.3.2 調理レク(ちらし寿司)
H30.6.20 海士路保育園慰問	
H30.7.12 灘地区海岸清掃	
H30.7.26 おやつレク(ベビーカステラ)	
H30.8.21 そうめん流し	
H30.9.25 おやつレク(ぜんざい)	

②運営活動報告

職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	【施設内研修】	【施設外研修】	
	・褥瘡について(6/6)・身体拘束について(6/29)・看取りについて(8/7)・苦情対応について(9/18)・食中毒について(10/4)・虐待について(12/20)・転倒について(12/20)・身体拘束について(1/22)・接遇について(2/13)・虐待について(2/22)・接遇について(2/28)・褥瘡について(3/1)・苦情対応について(3/7)・感染について(3/15)・事故について(3/28)	6月5日 8月31日 9月21日	山口県老人福祉施設相互研修会 中国地区老人福祉施設研修会 認知症実践者研修
稼働率(%)	予算 100	実績 106.5	差異△プラス▲マイナス △6.5
収入(千円) 処遇改善除く	48,449	45,836	▲2,613
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> 収入目標100%は達成できた。 ユニットでのごはん・味噌汁の盛り付けを昼食時のみ実施できた。 認知症実践者研修に1名参加。 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ユニットでの炊飯は未達成 サービスマニュアルの見直しが未達成 	
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> 物品の使用数を見直す。 不要な照明など電気使用量の意識する。 		
その他	<ul style="list-style-type: none"> 中洋小学校福祉学習(車椅子体験)の講師として職員1名参加する。 		

平成30年度 事業報告書

部署名	シンシアDS	記載 責任者	波多野 真吾
-----	--------	-----------	--------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

H30.4.5 おやつレク(桜もち)	H30.11.6 灘小学校慰問
H30.4.8 お花見ドライブ	H31.2.15 ぜんざい
H30.5.11 柏餅づくり	H31.3.2 チョコケーキづくり
H30.5.30 カフェツアー	
H30.6.20 海土路保育園慰問	音楽療法月2回(外部講師)
H30.7.12 灘地区海岸清掃	

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)		<ul style="list-style-type: none"> 褥瘡について (6/6) ・身体拘束について (6/29) ・看取りについて (8/7) ・苦情対応について (9/18) ・食中毒について (10/4) ・虐待について (12/20) ・転倒について (12/20) ・接遇研修 (12/25) ・身体拘束について (1/22) ・接遇について (2/13) ・虐待について (2/22) ・接遇について (2/28) ・褥瘡について (3/1) ・苦情対応について (3/7) ・感染について (3/15) ・事故について (3/28) 	11月19日	岩国市通所サービス研修会
			11月19日	総合事業集団指導
			11月28日	安全運転管理者講習
			3月2日	これからの医療はどうなる研修会
稼働率(%)		予算	実績	差異△プラス▲マイナス
		100%	53%	▲47
収入(千円) 処遇改善除く		33,330	23,587	▲9,743
事業計画	達成	事業所の具備書類等の作成に係る時間短縮を図り、職員の負担軽減と、残業時間を減少した。		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> 収入予算の未達成。 理学療法士不在による個別機能訓練加算中止により、リハビリの未実施。 理学療法士との連携が取れず生活機能連携加算の未算定。 ショートステイの利用による1日2~3名程度の不足。 		
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> 物品の使用数を見直した。 用紙削減のためのレクリエーション内容を見直した。 		
その他		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に営業に行けず、新規利用者を伸ばすことが出来なかった。 		

平成30年度 事業報告書

部署名	シンシア小規模	記載 責任者	吉崎 和江
-----	---------	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

<ul style="list-style-type: none"> ・おやつレク14回 ・お花見カフェドライブ(4/2～4/4 4/9～4/10) ・紅葉カフェツアー(11/20) ・蜂ヶ峯バラ園でのランチ(10/17 5/17 5/23) ・音楽療法(外部講師)月2回 ・カラオケ月2回

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】	
		職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	<ul style="list-style-type: none"> ・褥瘡について(6/6)・身体拘束について(6/29)・看取りについて(8/7)・苦情対応について(9/18)・食中毒について(10/4)・虐待について(12/20)・転倒について(12/20)・身体拘束について(1/22)・接遇について(2/13)・虐待について(2/22)・接遇について(2/28)・褥瘡について(3/1)・苦情対応について(3/7)・感染について(3/15)・事故について(3/28) 	7月10日
			7月15日	救急救命講習
			7月18日	事例検討会
			11月21日	岩国市小規模多機能連絡協議会主催 ボディメカニクスについて 岩国市小規模多機能連絡協議会主催
稼働率(%)		予算 100%	実績 94%	差異△プラス▲マイナス ▲6%
収入(千円) 処遇改善除く		76,510	71,902	▲4,608
事業 計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・24時間を通じた安心なサービス提供するために訪問サービスを強化した。 ・訪問体制強化加算を予定通り8月から算定することができた。 ・解約されてもシンシア特養やマメゾンなど恒和会のサービスにつなげることができた。 ・資格取得に、向けた取り組みで介護福祉士1名合格、介護実務者研修を1名受講することができた。 		
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・登録者数が22～25名の変動があり、収入実績が未達成となった。 ・ITの導入案が出ず進まず、実行できなかった。 		
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングにて職員の経費削減の意識を高め消耗品物品の削減に努めた。 		
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎中の車両事故が2件(人身事故1件H30.8.26、物損事故1件H31.2.2)発生した。2件共に交差点で追突され利用者にはケガはなし。 ・中洋小学校福祉学習(車椅子体験)の講師として職員1名参加する。 		

平成30年度 事業報告書

部署名	居宅	記載 責任者	田村 直洋
-----	----	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

--

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)		<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束について (6/29) ・看取りについて (8/7) ・苦情対応について (9/18) ・接遇について (2/13) ・虐待について (2/22) 	<ul style="list-style-type: none"> 4月24日 認定調査研修 5月12日 岩国市介護支援専門員総会 5月21日 岩国市認定調査員研修 7月18日 高齢者のQOL向上のためのリハビリ 12月11日 スーパービジョンによる事例検討会 3月2日 岩国医療センター福祉用具展示会 3月2日 これからの医療はどうなる研修会 3月16日 認知症研修会
稼働率(%)		予算 100%	実績 85% 差異△プラス▲マイナス ▲15%
収入(千円) 処遇改善除く		6,701	5,691 ▲1010
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・人員が2.6人から1.6人へ10月から変更になったが、件数を53件と伸ばすことができた。 ・市役所、地域包括センター、医療機関へ訪問回数を増やし良い関係が築けた。 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修への参加が少なかった。 	
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・外出時は照明、エアコンスイッチの切りを徹底した。 	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・平成31年1月16日に岩国市の実地指導があり、3件の是正報告書を提出する。 ①退院退所加算情報提供未確認 ②モニタリング業務未実施 ③変更プラン未作成 	

平成30年度 事業報告書

部署名	マ・メゾン	記載 責任者	五味 賢一郎
-----	-------	-----------	--------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

・童謡クラブ 月2回
 ・柳井南小学校「ふれあい教室」慰問参加 ・柳井中学校サマーコンサート参加 ・小田小学校5年生ふれあい交流参加
 ・歌声カフェ:月1回 ・スプリングコンサート参加 ・七夕行事 ・納涼祭(7/28土) ・盆踊りの練習参加
 ・法人敬老会参加 ・柳井学園高校オータムコンサート参加 ・おやつレク:月1回
 ・クリスマス会(12/21金) ・年末餅つき参加 ・節分行事参加 及び節分の鬼・遊びのちぎり絵作成
 ○外出レクリエーション
 ・いほのしょう春まつり参加 ・お花見 ・雑まつりバスハイク ・初詣及び新春写真撮影
 ※1月～3月末までは、インフルエンザ流行予防のため、外部からのレクリエーション等は中止。

②運営活動報告

		【施設内研修】		【施設外研修】	
		全体研修 4/20褥瘡について 5/18事故予防と発生時の対応 6/15看取り、身体拘束について 7/16アザレアンさなだ研修報告、熱中症について 8/17苦情対応、食中毒対策について 9/21交通事故を防ぐポイント、高齢者虐待について 10/18認知機能が低下したときの対応方法 10/19スキンケア・嚥下機能にあわせた摂取支援 研修報告 11/9スピーチロック・EPA受け入れについて 12/21平成30年度事故ヒヤリハット集計報告・留学生について 1/18ノロウイルス対策について 3/15高齢者虐待について・サービスと質の向上委員会報告		・認知症介護実践者研修 ・全国老健大会(埼玉大会) ・こぶし園施設見学	
職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)					
稼働率(%)		予算	実績	差異△プラス▲マイナス	
		97%	93%	-4%	
収入(千円) 処遇改善除く		42,619		37,123	-5,496
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・眠りスキヤンの有効活用により夜勤業務の効率化・省力化の実施 ・日々現場リーダーを置く等の業務マニュアルの再編成により職員間の情報共有化、他事業所との連携の円滑化が進んだ。 ・外出レクやおやつづくりレクの企画・実施と定例化によりレクリエーションの充実化を図ることができた。 			
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の医療機関及び居宅介護支援事業所に対する継続した営業活動 ・居室空き情報や施設イベント情報などを盛り込んだ営業ツールの立案から作成まで ・有料老人ホームと定期巡回の業務の明確化及び部署全職員への線引き周知 ・御家族様・御利用者様向けの定期アンケートの実施 ・御利用者様へのサービスの質の向上を前提としたマニュアルの作成 			
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・古新聞や広告を再利用したごみ袋の作成・使用により、ごみ袋の節約に繋がった。 ・週1回の定期物品の受け取り時、余剰となる物の受け取り個数の調整 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年8/22(水) 山口県実地指導 ・平成30年11/15(木)平成30年度第1回運営懇談会開催 ・平成31年3/25(月)平成30年度第2回運営懇談会開催 				

平成30年度 事業報告書

部署名	管理部	記載 責任者	鳥打 昌秀
-----	-----	-----------	-------

①各行事

日付	内容	日付	内容
H30.4.6	新入職員辞令交付式	H30.10.12	職場説明会
H30.4.7	新入職員歓迎会	H30.10.20.	講演会(片山禎夫先生)・げんき祭り
H30.4.15	いほのしよ春まつり	H30.10.24	認知症サポーター養成講座
H30.4.27	居酒屋タリア開催	H30.10.29	認知症サポーター養成講座(柳井南中学校)
H30.5.20	伊保庄三世代交流大運動会	H30.10.29	選考試験第2回(大学・短大・専門・高校)
H30.5.26	第1回 理事会	H30.11.16	地域交流忘年会
H30.6.3	地域貢献活動(柳井をきれいに)	H30.11.19	ひとり歩き捜索模擬訓練
H30.6.10	避地区自治会清掃(シンシア)	H30.11.20	認知症サポーター養成講座(小田小学校)
H30.6.11	消防避難訓練(シンシア)	H30.11.29	認知症サポーター養成講座(柳井南小学校)
H30.6.13	評議員選任・解任委員会	H30.11.29	第4回 理事会
H30.6.23	定時評議員会	H30.12.27	歳末餅つき
H30.7.1	講演会(内藤いづみ先生)	H30.12.28	仕事納め式
H30.7.8	海岸清掃(阿月地区)	H31.1.4	仕事始め式
H30.7.10	救命講習(シンシア)	H31.1.18	正規職員登用試験
H30.7.16	インターンシップ・職場見学会	H31.3.6	第1回ボランティア体験講座
H30.7.16	海岸清掃(森生)	H31.3.7	みんな元気会
H30.7.25	選考試験第1回(大学・短大・専門)	H31.3.13	第2回ボランティア体験講座
H30.7.26	男の料理教室(シンシア)	H31.3.16	第5回 理事会
H30.7.28	ゆわわハッピーサマーフェスティバル・インターンシップ・職場見学会	H31.3.21	講演会(片山禎夫先生)
H30.8.15	第2回 理事会(紙面)	H31.3.26	消防避難訓練
H30.8.25	ふれあい祭り(シンシア)		
H30.9.13	第3回 理事会		
H30.9.14	敬老会(本部)		
H30.9.21	敬老会(シンシア)		
H30.9.28	選考試験第1回(大学・短大・専門)		

②運営活動報告

	内容	講師	
施設内研修	H30.4.20	褥瘡予防・発病後の対策について	施設職員
	H30.5.18	事故予防・発生時の対応について	施設職員
	H30.6.15	身体拘束廃止について・看取りについて	施設職員
	H30.7.20	苦情対応・接遇について・高齢者福祉施設アザレアンさなだ研修報告	施設職員
	H30.8.17	感染予防・食中毒予防について	施設職員
	H30.9.21	高齢者虐待防止について・安全運転管理者研修報告	施設職員
	H30.10.19	スキングケアについて・嚥下機能に合わせた摂食支援について	施設職員
	H30.11.9	スピーチロック・外国人留学生及びEPAの受け入れについて	施設職員
	H30.12.21	ノロウイルス感染蔓延対策 演習	施設職員
	H30.12.25	管理職接遇研修	木林瑞穂先生
	H31.1.18	苦情対応・接遇について	施設職員
	H31.2.15	感染予防・食中毒予防について	施設職員
	H31.2.13	一般職接遇研修	木林瑞穂先生
	H31.2.28	一般職接遇研修	木林瑞穂先生
	H31.3.15	高齢者虐待防止について・外国人実習生受入	施設職員
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)	H30.4.9	平成30年度福祉職員スタート研修	
	H30.4.18~4.21	社会福祉法人青森社会福祉振興団視察研修	
	H30.4.24	平成30年度第1回認定調査員研修	
	H30.4.24	平成30年度認定調査員研修	
	H30.6.1~6.7	ベトナム人留学生候補面接・日本語学校見学 ベトナム ハノイ	
	H30.6.5	山口県老人福祉施設相互研修会	
	H30.6.7	インドネシアEPA介護福祉士候補者研修コース開校式	
	H30.7.3~5	平成28年度入国候補者第1回集合研修	
	H30.7.10~12	高齢者総合福祉施設アザレアンさなだ施設見学・研修	
	H30.7.11~14	社会福祉法人長岡福祉協会・定期巡回の運営について研修及び同法人小規模多機能視察	
	H30.7.23	平成30年度事業所内保育施設等保育従事者研修会(前期)	
	H30.8.1~2	平成30年度認知症介護実践研修	
	H30.8.9~10	老人福祉施設中堅職員研修	
	H30.8.27~8.29	社会福祉法人佛子園「輪島KABULET」視察	
	H30.8.30~31	平成30年度認知症介護実践研修	
	H30.8.31	中国地区老人福祉施設研修大会	
	H30.9.3	メディカルケア南ヶ丘ICT視察	
	H30.9.10	安全運転管理者等法定講習	
	H30.9.18	平成30年度認知症介護実践研修	
	H30.10.13	第9回オールジャパンケアコンテスト	
	H30.10.13~20	ベトナム・ダナン介護留学生面接・技能実習生面接	
	H30.10.17~19	第29回全国介護老人保健施設大会	
	H30.10.23	平成30年度認可外保育施設職員等研修	
	H30.11.6	平成30年度山口県老人保健施設協議会第2回栄養部会	
	H30.11.11	平成30年度認可外保育施設職員等研修	
	H30.11.14	福山記念病院・外国人材受け入れに関する視察	
	H30.11.27	平成30年度社会福祉法人会計研修会	
H30.11.28	安全運転管理者等法定講習		
H30.12.6	短時間リハビリ特化型サービス グッドリハ多摩見学		
H30.12.11	初任者研修・指定要綱及び指定基準改正説明会		
H31.1.21	第2回岩国柳井大島ブロック研修会		
H31.1.27	平成30年度キャラバン・メイトフォローアップ研修		
H31.2.6	平成30年度山口県「サービス評価地域推進会議」		
H31.2.12	認知症対応型サービス事業管理者研修		
H31.2.12	第9回実務者研修教員講習会		
H31.2.16	これからの介護福祉の仕事を考えるデザインスクール		
H31.2.19	介護職員の技能実習指導員講習		
H31.2.21	第2回支援相談員部会		

業務改善について	施設内パソコンへの接続権限とフォルダの見直しで情報管理面の強化を図った。これを維持するとともにIT技術の導入促進を図りたい。
経費削減取組	消耗品について購入先との価格交渉とともに、物品および業者見直しをおこない経費圧縮を図ることができた。今後は在庫管理の強化を図るとともに、水道光熱費削減に向けて手法の情報収集を行う。
その他	求人関係実施状況（別紙のとおり） 山口県外国人介護福祉士候補者就労支援事業実績書（別紙のとおり） 介護職員初任者研修実績報告書（別紙のとおり）

③地域包括ケアシステム構築推進事業について

「地域まるごと家族のわ」をテーマに外部講師をお招きし地域住民を対象とし講演会を開催

開催日	講師	会場	テーマ
H30.7.1	内藤いずみ先生	柳井	「在宅での看取りについて」～優しさと強さを取り戻すために～
H30.10.20	片山禎夫先生 (片山内科クリニック院長)	柳井	「もの忘れがあっても元気で生き生きと暮らすために」
H31.3.21	片山禎夫先生 (片山内科クリニック院長)	岩国	もの忘れがあってもお互いに暮らすために ～最先端医療(診断・治療)から見えてきたもの～

④学術発表について

各大会において演題発表として日々の研究成果を発表。

開催日	大会名	テーマ	所属	氏名
H30.6.5	山口県老人福祉施設相互研修会	特別養護老人ホームについて	シンシア 特養	宮本 晃輔 長尾 拓人 石原 みさき
H30.8.31	第50回 中国地区老人福祉施設研修大会(広島)	「疎ける入つくり・地域つくり・施設つくり」 ～地域福祉の拠点として頼れる施設～	シンシア 特養	長尾 拓人 石原 みさき
H30.10.13	第9回 オールジャパンケアコンテスト	食事AB部門出場	ケアハウス	良方 千穂 川井 恭史郎
H30.10.17～19	第29回 全国介護老人保健施設大会	老健における介護人材について考える AI・ロボットは介護をどう変えるか		

平成30年度 求人関係実施状況

学卒向け職場見学会・選考試験

日付	内容	応募者	内定	職場見学会	職場見学会参加者
平成30年7月25日(水)	選考試験第1回	0	0	平成30年7月16日(月) 11:00~16:00 7月28日(土)11:00~16:00	7月16日(月) 1名 7月28日(土) 1名
平成30年9月29日(金)	選考試験第2回	2	2		
平成30年10月29日(月)	選考試験第3回	2	1	平成30年10月12日(金) 12:30~15:00	2名
計		4名	3名(内定辞退1名)		4名

中途採用向け・説明会実施

日付	実施場所	応募者	内定	職場見学会	職場見学会参加者
平成30年8月8日(水)	ANAクラウンプラザホテル 4階ジャスミン	0	0	平成30年8月8日(水)13:30~16:30	1名
平成30年10月12日(金)	恒和会 柳井(本部)	0	0	平成30年10月12日(金)12:30~15:00	0名
平成30年11月26日(金)	恒和会 柳井(本部)	2	2	平成30年11月26日(金)12:30~15:00	7名(ハローワークより3名含む)
計		2名	2名		8名

職説明会への参加

日付	内容	参加者	人数
5月31日	県内就職促進協議会(柳井・岩国)	丸本	15校と面談
6月9日	「福祉のしごと」就職フェア面談会 ホテルかめ福(山口市)	丸本	1名と面談
7月21日	おいでませ山口!UJターン就職説明会 東京	丸本	1名と面談
7月22日	おいでませ山口!UJターン就職説明会 大阪	丸本	0名
7月23日	福岡保健学院4項合同就職説明会(福岡市)	丸本	6名と面談
8月14日	ふるさと山口Uターン就職フェア参加 山口グランドホテル(山口市)	丸本	1名と面談
9月11日	就職ガイダンス 広島都市学園大学(広島市安佐南区)	丸本	9名と面談
9月26日	就職説明会 福岡国際医療福祉学院(福岡市)	丸本	1名と面談
9月14日	麻生リハビリテーション大学校就職説明会参加 博多スターレーン(福岡市)	丸本	5名と面談
10月3日	ふるさと山口企業合同就職フェア参加 山口グランドホテル	丸本	0名
10月26日	ふるさと山口企業合同就職フェア 山口グランドホテル	丸本	1名と面談

学校訪問

日付	内容	参加者
6月18日	広島県内の学校(大学・専門学校)	丸本
6月19日	山口県内の大学・専門学校	丸本
6月20日	広島県内の学校(大学・専門学校)	丸本
9月10日	平成30年度公開授業 田布施総合支援学校	佐伯
9月20日	山口県内専門学校	丸本
9月25日	岩国短大・岩国YMCA・安田女子大・広島福祉専門・広島国際学院・広島国際	丸本
9月21日	広島市内学校・施設訪問	佐伯
10月5日	下関看護リハビリテーション学校	佐伯

採用状況・退職状況

学卒採用	2名(男性1名・女性1名)
中途職員採用状況	採用数25名(男性13名・女性12名 正職7名・常勤パート10名・パート8名)
退職者数	退職者32名(男性9名・女性23名 正職12名・常勤パート12名・パート8名)

平成30年度
山口県外国人介護福祉士候補者就労支援事業実績書

1 事業実績

学習・研修実施場所	内 容
研修担当による 日本語学習・ 介護老人保健施設ケア センターゆうわ	<p>【研修実施日・参加者数】 就労時間内に毎日60分の学習時間を設けて、2名の候補者に日本語支援を目的とした研修を実施。(平成30年4月1日～平成31年3月31日の内、実施日、1名のべ121日、1名のべ116日、参加者2名)</p> <p>【研修・学習内容】 以下のテキストを用い、介護福祉士国家試験対策を行った。 「介護の言葉と漢字ハンドブック」 外国人のための国家試験対策「新カリキュラムⅡ介護―1」 外国人のための国家試験対策「新カリキュラムⅡ介護―2」 外国人のための国家試験対策「新カリキュラムⅢこころとからだのしくみ」 「新カリキュラムⅠ・Ⅱ・Ⅲ問題集」 「新カリキュラムⅠ・Ⅱ・Ⅲこれだけは覚えようワークシート」 また、国際厚生事業団の通信添削7回の実施し、実施後の反復学習を行うとともに、国際厚生事業団の自己チェックシートを用い、自宅での自己学習の進捗確認を候補者、研修担当者双方で行った。</p> <p>【学習指導内容・学習成果】 研修担当者が候補者のつまづいた点を個別対応で指導。(一人あたり15分程度)。 厚生事業団の習熟度の通信添削テスト結果等からみて、習熟度は1名が水準より上、1名が水準以下である。</p>
日本語講師(元小学校 教員)による 日本語学習・ 介護老人保健施設ケア センターゆうわ	<p>【研修実施日・参加者数】 就労時間内に毎週1回60分の学習時間を設けて、2名の候補者に日本語支援を目的とした研修を実施。(平成30年4月1日～平成31年3月31日の内、実施日、1名のべ45日、1名のべ48日、参加者2名)</p> <p>【研修・学習内容】 以下のテキストを用い、元小学校教員による日本語講師により、日本語の文法、読解力を身につけるとともに、日本語能力試験合格を目指した。 ・日本語検定テキスト(N3) (N2)</p> <p>【学習指導内容・学習成果】</p>

	<p>2名の講師が2名の候補者に対し、一対一の個別対応で、候補者のつまずいた点を指導した。</p> <p>※日本語能力試験受験</p> <p>平成30年7月1日：1名N2合格、1名N3不合格</p> <p>平成30年12月2日：1名N1不合格、1名N2不合格</p>
日本語講師（日本語学校講師）による日本語検定試験対策・介護老人保健施設ケアセンターゆうわ	<p>【研修実施日・参加者数】</p> <p>就労時間内に毎週1回60分の学習時間を設けて、2名の候補者に日本語検定試験対策を目的とした研修を実施。（平成30年9月1日～平成30年12月31日の内、実施日、1名のべ14日、1名のべ15日、参加者2名）</p> <p>【研修・学習内容】</p> <p>以下のテキストを用い、日本語学校講師により、日本語能力試験合格を目指した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語総まとめ文法N2 ・完全マスター語彙日本語能力試験N2 <p>【学習指導内容・学習成果】</p> <p>1名の講師が2名の候補者に対し、一対二の対応で、候補者のつまずいた点を指導した。</p> <p>※日本語能力試験受験</p> <p>平成30年12月3日：1名N1不合格、1名N3不合格</p>
集合研修模擬試験・岡山会場（岡山未来ホール）	<p>【研修実施日・参加者数】</p> <p>第1回 平成30年7月3日～5日 （3日、2名参加）</p> <p>第2回 平成31年1月14日、15日（2日、2名参加）</p> <p>【研修・学習内容】</p> <p>国家試験対策専門家による受験対策の指導を受けるとともに、模擬テストを受け、習熟度の確認を行った。</p>

※内容には、実施場所毎に、実施内容（研修・学習内容、研修実施日、参加者数、候補者の学習・指導内容・学習成果（習熟レベル）等）を記載のこと。また、実施内容の確認できる資料を添付すること。

2 実績額内訳

単位：円

経費区分	実績額	積算内訳
報償費	264,500	日本語講師謝金
旅費	18,000	集合研修宿泊費の一部（第1回12,000円、第2回6,000円）
需用費	18,920	図書代・コピー代等
役務費	50,088	通信費、手数料等
使用料		
賃借料		
委託料		
補助金		
備品購入費	120,000	パソコン（セキュリティソフト付）2名分2台
諸手当	118,500	研修担当者人件費118,500円

平成30年度 介護職員初任者研修実績報告書

研 修 会 場	サポートセンタータリア
研 修 実 施 期 間	平成30年9月1日～平成31年1月26日
受講者数・研修修了者数	受講者数 5名 (内 法人職員2名・社外3名) 研修修了者数 5名 未修了者数 0名 補講対象者 0名
担 当 講 師	11名 (内 法人職員11名)

平成30年度 事業報告書

部署名	企画課	記載責任者	難波 朋子
-----	-----	-------	-------

①理事会・評議員会報告

<p>○第1回 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業報告・決算報告・監事監査報告・社会福祉充実計画・評議員選任解任委員選出・理事選出・評議員選出・H31EPA受入事業・介護留学生受入事業・定款変更・経理規程変更・空調機器改修計画・修繕費積立金取崩・車両購入・H30補正予算・出張旅費規程変更・役員・職員等慶弔見舞金規程・夏季賞与借入・託児所費用・定時評議員会招集・地域密着型サービス運営規程・外部監査人 <p>○H30定時評議員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定款一部変更・理事の選任・評議員賠償保険加入・理事会報告事項 <p>○第2回 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就業規則変更 <p>○第3回 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調機器改修計画・出張旅費規程一部変更・車両購入・金銭管理規程一部変更・介護老人保健施設特殊浴槽購入・技能実習生受入事業・管理者変更 <p>○第4回 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理組合への加入・半期決算報告・介護老人保健施設管理者・冬季賞与借入・留学生受入手続きおよび規程・駐輪場及び駐車場整備・介護老人保健施設分包機購入・地域共生社会の実現に向けての取り組み・創立20周年記念事業 <p>○第5回 理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H30補正予算・2019年度事業計画・2019年度収支予算・2019年度補修工事(防水設備補修工事・老人介護保健施設2階デイルーム・廊下空調改修工事・ケアハウスキューピクル変換工事)・RE-Gait購入・就業規則変更・IT関連機器等の管理およびサポート・介護福祉士実務者研修校について・外国人介護人材受入事業(外国人留学生生活費貸付規程および奨学金変更・産業医の変更・事業所管理者変更・理事、監事の任期満了に伴う選任・2019年度運営推進委員承認・2019年度定時評議員会開催・法人設立20周年事業
--

②運営活動報告

		【施設内研修】	【施設外研修】
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)		<ul style="list-style-type: none"> ○外部会計監査実施 ・9/18 内部統制の確認 ・10/10 事業未収金の回収手順(フローチャート作成) ・12/12 小口現金、現金(仮払金等の証拠書類確認) ・2/14 残高監査(区分間勘定について) ・決算書類作成までの残高確認および内容確認 <p>○一般接遇研修参加</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・9/20 介護人材受入説明会 ・10/25 人材活用セミナー ・10/27-28 経営戦略セミナー ・11/1-2 障がい者事業の新規事業課と効果的な運営管理実践セミナー ・11/27 H30社会福祉法人会計研修会(働き方改革関連法のポイント)(社会福祉法人会計実務について) ・12/6-7 経営戦略セミナー ・12/22 管理会計導入セミナー ・1/26-27 経営戦略セミナー ・2/8 会計研修(決算実務研修)
法人事業活動収入(千円)		予算(第3次補正予算)	実績
		1,221,929	1,226,908
		差異△プラス▲マイナス △ 4,979	
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・管理会計シート作成 ・予算、実績集計表の見直し ・内部統制の強化 	
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・管理会計シートの運用(各管理職との連携) 	
経費削減取組		<ul style="list-style-type: none"> ・水道光熱費の削減に向けて(空調設備の改修) 	
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・外国人介護人材に向けて管理団体へ加入 ・駐輪場設置 ・留学生および技能実習生受入準備 ・創立20周年事業推奨 	

平成30年度 事業報告書

部署名	栄養管理課	記載 責任者	中尾 千代子
-----	-------	-----------	--------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

<p>◎行事食提供 (お誕生会食・七夕・敬老会・クリスマス・お正月御膳・節分・ひな祭り・創立記念日・お花見弁当)</p> <p>◎苑内行事・地域交流への参加 伊保庄春祭り(4/15)、ハッピーサマーフェスティバル(7/28)、シンシアふれあい祭り(8/25)、敬老会(9/14、21)、地域交流忘年会(11/16) 鏡餅作り(12/28) 男の料理教室(7/26)</p> <p>◎利用者・各部署との交流 〈本部〉 ○おやつ作り ・老健 3階かき氷(8/8) 2.3.4階ケーキバイキング(12/24、25) ・ケアハウス 桜もち(3/23)パンケーキ(4/27)アジサイ寒天(6/28)かき氷(8/30)ティラミス(9/13)かぼちゃムース(10/18)どらやき(10/26)スイートポテト(11/22)クリスマスケーキ(12/21)ぜんざい(1/10)焼き桜もち(3/5) ・デイゆうわ こいのぼりワッフル(4/11)ホットケーキ(9/14) ・バンビーナ クリスマスケーキ(12/24) ・マ・メゾン 桜餅(3/5) 〈シンシア〉 ○おやつ作り フルーツ・いちご大福(4/5、4/12、4/21)桜もち(4/11、4/20、3/5、3/8)どら焼き(5/1、10/18、11/13)柏餅(5/15)3色団子(6/12) かえるまんじゅう(6/28)抹茶アイス(7/25)ベビーカステラ(7/25、2/13)フルーツゼリー(8/8)そうめん流し(8/21)みたらし団子(9/18) ぜんざい・おしろこ(9/25、1/18、1/19、1/22)ドーナツ(10/10)スイートポテト(11/14、12/17)キャンドルサンド(12/25)栗きんとん(1/22) ガトーショコラ(2/18、2/28)3食ボーロ(3/6) ○食事レクリエーション お好み焼き(5/15、12/28)すき焼き(1/23)ちらし寿司(3/1) ◎他食事サービス 伊保の庄地区敬老会スタッフお弁当 伊保の庄陶芸教室お弁当</p>

		【施設内研修】	【施設外研修】
職員の資質向上取組 (施設内研修・施設外研修)		4/20ケアテック・介護用品展・介護施設産業展・介護施設ソリューション展について 5/18青森社会福祉振興団視察研修 6/15看取りについて 7/20熱中症について・高齢者福祉施設アザレアンさなだ研修報告 外国人留学生の受け入れについて 7/1 タリア いのちの輝きを地域で支える在宅ホスピス医の学びから 8/17外国人留学生の受け入れについて 9/21安全運転管理者研修報告 10/19嚥下機能に合わせた摂食支援について 11/9外国人留学生及びEPAの受け入れについて 12/21外国人人材の受け入れについて 1/18感染対策の演習のみ 2/13、27 接遇研修 3/15外国人実習生の受け入れについて 12/25、2/28 接遇研修	H30. 4/27山口セミナーパーク H30年度老協栄養士部会の研修事業施設要領等調整説明会 4/27 平成30年度研修事業実施要項等調整説明会 5・6月 摂食嚥下機能勉強会(岩国総合庁舎) 6/25 ダスキン主催食中毒予防体感セミナー研修 8/21 集団給食施設衛生講習会 4/20、21 5/22、23 7/19、20、21 8/24 9/21 吉井コンサル
事業計画	達成	・満足度アップの食事提供 →食器を陶器に変更し、盛り付けを工夫、見た目でも楽しめる食事を提供した(ケアハウス) →急な食事形態の変更にも即座に対応した。 →全スタッフが協力して、中途入社の方への指導、対応した。 ・低栄養の方の栄養改善を図る。→栄養強化食品を提供し、味にバリエーションを持たせた。 ・サテライトへの食材仕分け、切込みの軽減ができた。 ・タリアにて、栄養教室を開き、栄養情報を提供する(6/28)。 ・配食サービス→配達者の同行することはできなかったが、ゆうわ苑ご利用の際、情報収集ができた。	
	未達成	選択食の実施はできなかったが、実施方法をコンサルして頂き、次年度への実施達成に活かす。	
経費削減取組		・業者展示会に参加し、実際に見ることで商品比較や、業者間の価格比較ができた。 ・節電、節水に努め、エアコンの設定温度の確認を徹底した。	
その他		・集団給食施設一斉点検 7/11 本部 7/13 シンシア ・タリア 栄養士講座	

平成30年度 事業報告書

管理部	記載 責任者	立山 裕美
-----	-----------	-------

①利用者サービス(各行事、レクリエーションなど)

H30.4月	2日 お花見	H30.10月	9日 阿月出張所前海岸にてお弁当を食べる
5月	4日 いちご祭り(真安様の畑にて)	29日	ハロウィン仮装にて他部署訪問
6月	13日 ジャガイモ堀	11月	15日 芋ほり
7月	28日 ゆうわハッピーサマーフェスティバル参加	12月	24日 クリスマス会(ケーキデコレーション・サンタクロース)
8月	27日～31日 ばんびいな夏休み思い出新聞作り	H31.2月	4日 豆まき(鬼役 CH職員)
9月	17日 マ・メゾン利用者様とプラ板キーホルダー作り	11日	バレンタインチョコレート作り
	24日 お月見会	3月	18日 中庭芝生のところにてお弁当を食べる

(その他)

- ・他事業所の利用者様とばんびいな利用の子どもたちと共同でこいのぼり製作を行い、中庭に飾る(4月26日～5月11日)
- ・GH、TC、CH、老健、DC、DS、CH、マ・メゾン等事業所を訪問し、利用者様とふれ合う(感染症予防期間は除く)
- ・避難訓練の実施(毎月)・施設全体避難訓練参加
- ・発育測定の実施(毎月)

②運営活動報告

職員の資質 向上取組 (施設内研修・ 施設外研修)	【施設内研修】	【施設外研修】
	<ul style="list-style-type: none"> ・全体研修の参加 ・普通救命講習Ⅱ修了 平成30年6月17日(保育士2名) ・接遇研修参加 平成31年2月28日 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内保育施設等保育従事者研修会(前期)参加 平成30年7月23日 ・平成30年度第3回認可外保育施設職員研修参加 平成30年10月23日 ・平成30年度第4回認可外保育施設職員研修参加 平成30年11月11日
稼働率(%)	予算	差異
収入 処遇改善除く		利用登録者数 29名 総利用者数 551名 総収入 156900円(資料1参照)
事業計画	達成	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度ばんびいな利用登録者数 29名 ・平成30年度ばんびいな利用者延べ人数 551名 月別利用者数(平成30年4月53名 5月26名 6月12名 7月31名 8月68名 9月35名 10月43名 11月49名 12月62名 平成31年1月50名 2月57名 3月65名) ・ルンビニ第二保育園、若葉保育園、平生児童クラブ、小田小児童クラブの迎え対応
	未達成	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士が急遽休みとなった時の対応 ・定員以上の利用申込希望があった時の対応 ・幼児の利用と学童の利用が多いときの室内での過ごし方について
経費削減取組	<ul style="list-style-type: none"> ・職員に寄付の声掛けをし、ベビー用品や玩具の利用できるものは利用している。 ・廃材等を利用し、作れるものは手作りで作成し使用している。 	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年4月1日運営状況報告書を山口県保健福祉部こども・子育て応援局母子班に提出 ・平成30年6月16日よりばんびいな利用料金が改定される 	

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	人権尊重委員会	記入者職氏名	田房 利一
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			
委員会目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 経営理念の意味を全職員に浸透させる。 2. 職員の倫理綱領の策定及び人権尊重、個人の尊厳への配慮に対する具体的取組みを策定する。 3. 身体拘束ゼロを維持する。 			
委員会報告			
<ul style="list-style-type: none"> ・ケアセンターゆうわ2Fにて居室ドアの施錠を行う行動抑制の身体拘束があった。また、このケースに関しては、委員会への報告が行われていなかった。家族への同意はあったとのことだが、委員会は事後に話が来たため、委員会の許可なく実施されていたということになる。 ・毎月の委員会開催時に、各部署での身体拘束、虐待に関わる事案の有無の確認を行った。 ・身体拘束、スピーチロックについての全体研修をそれぞれ1回行った。 ・来年度は、聞くだけの講義だけでなく、グループワーク形式をとり、各現場のスタッフ同士での話し合いや解決策を見いだせるような研修を行いたい。 ・ユマニチュード技法の実施は各部署で毎日のチェックを行っており、継続中である。 ・毎回の開催日時を決定して、事前での開催予告を配布していたにもかかわらず、毎回全委員が集まっての話し合いが行えなかった。来年は、委員としての自覚を持ち、毎回参加できるように担当者に促していく。 ・来年度は、会議だけではなく各部署のラウンドを定期的にする事で、各現場での対応や言葉使いなどの現状を把握し、尊厳のある対応の指導教育を行っていく。 			

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	サービスと質の向上委員会	記入者職氏名	久保山 香津美
-----	--------------	--------	---------

法人事業目標	<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推薦する。
--------	--

委員会目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. マニュアルの整備をすることにより、だれもがケアの質を保つことが出来る。 2. ICT・ロボット機器の導入により職場環境の改善と近代化を図り利用者様の安心と安全の確保ができる。 3. タリアやオレンジカフェの継続に加え家族会を立ち上げる。
-------	---

委員会報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会開催内容 <ul style="list-style-type: none"> 7月13日 今後の委員会活動内容と課題、全体研修…苦情対応・接遇についてを発表 8月17日 各部署でのサービスの質のかけていると思う点報告、今後の方向性 9月12日 所属部署で話し合い所属部署のかけている点を報告（PHSの連絡、敬称の統一、GH整容チェックを活用） 10月12日 身だしなみチェックリスト作成、効果について、今後について 11月9日 身だしなみチェックリストについての報告、今後の改正 12月14日 各部署の記載具合、現状報告、改正案 1月18日 チェックリストにつて部署によっては行っていない。全体会議ではこれまでの結果を発表し所属部署としての在り方を考えてもらう。ラウンドも良いが、まずは自分の部署は自分たちでよくしていく気持ちが大切。 3月15日 全体会議発表
-------	--

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	社会、地域との共存委員会	記入者職氏名	委員長 井上 初代
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 <p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			

委員会目標
<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の方々がこれからも住み慣れた地域で暮らし続けるための地域貢献活動に引き続き、尽力します 2. 各地域に応じたニーズを把握し、予防をしながら、元気で地域に住み続けられるような地域づくりに努めます 3. 安心のある居場所づくりの一環として、地域交流センターを活用し、住民への情報提供をいたします <p>※ 基本的に昨年度行った事業に関しては、継続していく。</p>

委員会報告
<ol style="list-style-type: none"> 1. 伊保庄婦人会主催の憩いの日への参加 (5/15, 6/15, 7/15, 10/15, 2/15) 2. 阿月相の浦げんき会での認知症予防講演 (H31.3.7) 3. 認知症サポーター養成講座 (小田小11/20実施8名育成・柳井南中教諭10/29実施11名育成・柳井南小11/29実施12名育成) 5. 認知症ひとり歩き捜索模擬訓練、阿月・伊保庄合同実施11/19柳井南中グラウンドで実施 7. いほのしょう春まつりへの出店・手伝い 8. 伊保庄地区さん世代交流運動会への参加 9. 9/27伊保庄地区敬老会での介護劇・手伝い 10. オレンジカフェゆうわの開催 (毎月第3火曜日13:30-15:00) デイゆうわ (6回) フラワーランド (2回) 市総合福祉センター (4回) 11. ボランティア体験講座 (認知症サポーター養成講座14名育成 H31.3.6・13) 12. 阿弥陀寺仏教婦人会 (H31.3.5) <p>日々、地域の方々が住み慣れた自宅で生活を送ることができるよう、支援を行いました。来年度も引き続き、活動を継続していくとともに、ゆうわ苑が持っている社会資源を地域に還元ができるような取り組みをしたいと考えています。H29年度から柳井市より委託を受けるとともに、認知症地域支援推進員2名の任命もいただきました。また、認知症啓発として、ゆめタウンやないで、ピラ配りも行いました。</p>

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	コンプライアンス委員会	記入者職氏名	川口 欽市
法人事業目標			
ビジョン	最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。		
	<ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 		
委員会目標			
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法令を遵守し、常に適正な法人運営が実施されているか検証を行うことのできる人材の育成に取り組む 2. 行政の実地指導に対応するため、介護保険法やその他諸規程に則り、各委員が事部署の運営に対して検証を行っていく。 		

委員会報告	
各目標の達成の為、活動計画に則り、委員会活動を行った。	
<ol style="list-style-type: none"> 1. ①介護保険法、老人福祉法、諸通知に関する勉強会を委員会内で実施する。 →高齢者虐待のマニュアルの内容についての理解を行い、各部署での整備状況を確認する。 法律により、高齢者虐待の研修を受けなければならぬ事を、各部署で確認。研修報告の提出と出席できなかった職員についても、資料によって研修報告を提出することを徹底する。 ②高齢者虐待防止法に関する施設内研修の講師となれる人材の育成を行う。 →年2回の研修を実施したが、いずれも同職員（川口・正川）にて実施 2. 行政の実地指導結果を各事業所で共通認識し、契約書の内容改善に努めた 	

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	説明責任委員会	記入者職氏名	石原 絵美
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			
委員会目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会を通じ、委員としての目的を果たすことのできる人材育成を図ります。 <ol style="list-style-type: none"> ① 委員会にて企画し、説明責任についての勉強会を継続し行っていく。 ② 定期的に委員会を開催し情報交換を行う。 2. サービス提供に関する適切な記録の整備、保管がなされるよう情報管理の徹底に努めます。 <ol style="list-style-type: none"> ① 各部署書類の整備についての重要性を認識し、必要時に求められる情報に対し、開示、公表ができる体制を整える。 ② 各部署の書類整理の状況について現状把握し、現場において整えておく書類の認識をしておくよう指導する。 3. 広報誌やホームページの活用を図り、地域に向けた情報提供を積極的に行います。 <ol style="list-style-type: none"> ① ホームページの更新において各部署に定期的な更新を促し、外に開かれたホームページ作りを目指していく。 ② 各部署の作成している広報紙を共有し、より求められる、必要な情報のある広報紙作りを行っていく。 			

委員会報告
<ol style="list-style-type: none"> 1. 委員会を通じ、委員としての目的を果たすことのできる人材育成を図ります。 <ol style="list-style-type: none"> ① 定期的な委員会の開催、昨年度より継続となっている委員を中心に説明責任についての勉強会を行った。職員必携コンプライアンスに基づいた法令の順守と説明責任（アカウンタビリティ）の関係や、合わせて重要事項説明書や契約書等の掲示物の変更・訂正など、各部署で具体的に行う活動についてこまめに確認をしていった。 ② 定期的に委員会を開催し情報交換を行う。委員会を実施し、家族へのサービス状況の報告などを含め説明責任に関連すると思われる情報の交換を行った。 2. サービス提供に関する適切な記録の整備、保管がなされるよう情報管理の徹底に努めます。 <ol style="list-style-type: none"> ① 各部署書類の整備についての重要性を委員内で共有を行った。必要時に求められる情報に対し、開示・公表ができる体制を整えるため、自己評価表を基に必要書類の確認とチェック方法の検討、共有を行った。 ② 各部署の書類整理の状況について現状把握し、年度毎に整理（保管場所の変更）する書類については管理部が担当し、現場において整えておく書類の確認・指導が行えるよう勉強会を行った。 3. 広報誌やホームページの活用を図り、地域に向けた情報提供を積極的に行います。 <ol style="list-style-type: none"> ① ホームページについては担当者と連携を図り、情報収集において協力ができる体制をつくるよう話し合いを行った。 ② 広報誌については各部署で作成しているものについて委員で持ち寄り、話し合いを行った。また、各部署の利用案内やパンフレットなども検討の対象とし、説明文の変更・更新が必要と思われる部分についての話し合いを行った。

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	職員育成委員会	記入者職氏名	富田 素弘
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			
委員会目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. ISO取得に向け法人理念、使命を基盤に各種教育研修を実施し、人材育成に努める。 2. 職員の自己実現を考慮し多様な人材が個々の能力を発揮できるよう働きかける。 3. 健康的な職場環境を確保し快適に働く場の実現に努める。 			

委員会報告
<ol style="list-style-type: none"> 1. 全体会議（研修報告・介護保険制度で義務付けられている研修）を職員育成系が行っていたが各事業所輪番制とした <ul style="list-style-type: none"> ・月1回の定例的な研修及び施設外研修の復命研修を実施した ・中途採用職員入社時研修実施を行う 恒和会の概要、人事考課制度、個人目標等オリエンテーションの充実を図った ・プリセプター制度の継続により育て、育てられる教育を行った 2. 資格取得 <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員初任者研修、実践者研修について、所属部署と連携して働きかけを行った。 3. ラウンドを定期的に行い環境整備だけでなく業務内容、接遇、コミュニケーション等にも注目したことにより効果は出ている

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	個人情報保護委員会	記入者職氏名	チーフ 浅井 英勇
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			
委員会目標			
<ol style="list-style-type: none"> 1. 個人情報の保護に関する高い認識をもった職員を育成します。 2. 個人情報の漏洩に関するリスクを未然防止できる体制を整備します。 			

委員会報告
<ol style="list-style-type: none"> 1. 受診に行く際には、必要事項をメモに書き、カルテの持ち出しは行なわない。メモに書ききれなかった情報は、施設に残った職員との電話対応しているが、声の大きさと場所に注意しておかないと第三者の耳に入る危険性がある。受診時の個人情報管理については、今後も引き続き各部署で検討していく必要がある。 2. 個人情報が載った書類は必要時以外書庫に片付け、常にSS内の整理整頓を心掛けるように各部署へ伝達する。 3. 更新されたガイドライン（現ガイダンス）を各部署へ配布し職員一人ひとりが個人情報に対して高い認識を持ってもらうようにする。 4. ガイドラインに基づいた自己点検票を作成し、各部署へ配布。各自チェックし日頃からの個人情報に対して高い認識を持ってもらうようにする。自己点検票に関しては半年に一度配布し、高い個人情報の認識を継続する。 5. 利用者への電話の応答について部署では親族以外の取次は禁止といった詳細は把握伝達できているが、最初に電話対応する事務所にはその詳細が伝わっていないことがあり、部署に連絡してしまうことがあり所在が分かってしまうことも今後ある可能性がある為、今後それを未然に防ぐためマニュアルの作成とパソコンでのチェックができるようにシステムを作成中。来年度には完成するようにする。

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	感染対策委員会	本間 洋子
法人事業目標		
<p>ビジョン 最高のホスピタリティを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 		
委員会目標		
<p>施設内感染を起こさないことで質の高い介護を提供する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染対策効果を実行するためにすべての職員が共通理解をし行動できるようにする。 2. 職員が感染源とならないために根拠に基づいた感染制御に努める。 		
委員会報告		
<ol style="list-style-type: none"> 1. 感染対策を実行するために感染防止手順マニュアルをもとに知識、技術の向上に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> 8月2月全体研修を行う。パート職員の参加率が低いのが課題である。 発生時期に応じた感染対策（インフルエンザ、ノロウイルス、食中毒、疥癬など）年2回定期的に全職員研修を実施するとともに、その都度必要に応じて各事業所個別に行った。 2. 各事業所ラウンドを行い環境整備の確認、その都度指導を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ノロウイルス対策として、研修で吐物、便に見立てた流動物をつくり演習を行った。各事業所に感染（吐物・便）処理セットの配置を行った。 職員が感染源とならないためにエビデンスに基づいた感染制御に努めた。 11月～3月31日マスクの義務化、手洗い、うがい（うがい用お茶）徹底実施。 利用者様室内を室温18°～24°、湿度50%～60%、2時間毎10分間窓を開き換気を行うなど環境整備に努めた。 本年度はノロウイルスの感染はなかった。 老健2階においてインフルエンザウイルス感染者が多発した <ul style="list-style-type: none"> 2/4 1名発症、その後2/15までに利用者17名、2/6から2/16まで職員9名が罹患した。2/22全員完治した。その間、行政報告を行った。今回の感染源は新規入所者様（当日発熱等の初期症状があった）ことにより、感染者流行時期は新たな入所者様は、3日間個室管理とし問題がないことが明らかとなった後に、他利用者様と同室・同席とした。 		

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	事故対策委員会	記入者職氏名	本間 洋子
-----	---------	--------	-------

法人事業目標	
--------	--

ビジョン	最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。
1.	サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。
2.	IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。
3.	地域に開かれた施設運営を推進する。

委員会目標	
-------	--

1	恒和会における介護、医療事故を防止し、安全かつ適切に質の高いサービスを提供する体制を確立する。
2	危険予知できる職員を育てる取り組みをしていく。
3	事故が発生した場合には適切に対応し、再発防止に努める。

委員会報告

1	恒和会における介護、医療事故を防止し、安全かつ適切に質の高いサービスを提供する体制を確立する。 事故対策委員会における研修会の実施を行った。事故・ヒヤリハット件数を部署別にグラフにしてまとめ、検討会を行った。各部署にて考察、話し合いを行った。
2	危険予知できる職員を育てる取り組みをしていく。 リスク回避能力を養うための住環境の整備について勉強会を行った。また各部署を確認し、事故のリスクがある部分を確認し話し合い、整理を行った。
3	事故が発生した場合には適切に対応し、再発防止に努める。 各職員が記入した事故報告書については全て確認後、添削を行い現場に戻している。また、戻した報告書について、現状、原因、対策について確認、介護の改善につながっているか、再度カンファレンスを必要とする事例については検討するように各部署に伝えている。

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	褥瘡対策	記入者職氏名	城賀本 博美				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="161 309 443 349">法人事業目標</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				法人事業目標			
法人事業目標							
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 地域に開かれた施設運営を推進する。 							
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="161 730 443 770">委員会目標</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				委員会目標			
委員会目標							
<ol style="list-style-type: none"> 全職員に対して、褥瘡対策に関する知識の向上を図る 褥瘡予防対策を行いQOLの向上に努め快適な苑生活を送る 褥瘡マネジメント加算を取る。 							
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="161 976 373 1016">委員会報告</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>				委員会報告			
委員会報告							
<ol style="list-style-type: none"> 全職員に対して、褥瘡対策に関する知識の向上を図った。 <ol style="list-style-type: none"> 全体研修で褥瘡予防・発生後の対応、皮膚損傷に対する研修を行った。(4月、10月) 委員会活動を毎月第2火曜日に開催出来た。 介護士、看護師及び他職種との連携を密にし、発生時はカンファレンスを行い適切な処置を行った。 褥瘡予防対策を行いQOLの向上に努め快適な苑生活を送れた。 <ol style="list-style-type: none"> 他部署との連携を図り、同一体位を避けるための工夫や状況に応じた離床を行い、利用者のQOLの向上に努めた。 委員会開催時、各部署の現状報告を行い、処置内容や経口摂取量、ご利用者のADL状況など適切な方法を話し合った。 褥瘡予防関連マットレスの使用状況・在庫状況について、各部署の確認を行い適切に使用した。 DESIGN(褥瘡評価表)褥瘡対策に関する計画書の作成を行い現場で使用している。 老健での褥瘡マネジメント加算算定を開始することが出来た。 							

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	給食委員会	記入者職氏名	中尾 千代子
法人事業目標			
<p>ビジョン 最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 2. IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 3. 地域に開かれた施設運営を推進する。 			
委員会目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に満足していただけるよう食事に関して苦情や要望を把握して食の改善・向上に努める。 ・多職種との連携を図る。 			

委員会報告	
<ul style="list-style-type: none"> ・毎月1回（14：00～14：30）研修室にて各部署より1名ずつ集まり、食事について苦情や要望を話し合った。 <p><実施日> H30 4/6、5/8、6/8、7/5、8/29、9/6、10/10、11/7、12/6 H31 1/21、2/21、3/18</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気づきノートを各部署に配布し、情報共有をして、利用者様に満足して頂けるように努めた。 ・協議内容を厨房スタッフに周知徹底、検討し、結果を次回の給食委員会で報告した。 	

平成30年度 委員会活動報告書

委員会	建物管理・防災委員会	記入者職氏名	田村 直洋
-----	------------	--------	-------

法人事業目標	
ビジョン	<p>最高のホスピタリティーを提供し、選ばれる施設となる。</p> <ol style="list-style-type: none"> サービス品質の向上を図るためマニュアル等の整備に取り組む。 IT導入推進により効率化と職員負担の軽減を図る。 地域に開かれた施設運営を推進する。

委員会目標	
	<ol style="list-style-type: none"> 設備機器の各法定点検、自主点検を確実に実施する。 機器の故障時に入所者や各事業所へ迷惑が掛からないように迅速に対応する。 災害時想定避難訓練を実施する。 常に建物内外の環境美化に努める。

委員会報告	
	<ol style="list-style-type: none"> ① 高圧受電設備点検、自家用発電設備、エレベーター設備の法定点検を実施する。 ② ケアハウス管理棟、老健棟の貯水槽、高架水槽の定期清掃を実施する。 ③ 飲料水水質検査を年2回（4月、12月）に実施する。 ④ 消防署、東部防災と連携し年2回7月18日夜間想定、3月26日昼間想定で消防通報避難訓練を実施する。 ⑤ 柳井市と合同の土砂災害避難勧告発生時の避難準備、避難訓練（6月1日）を実施する。 ⑥ 停電時、火災警報誤報時の対応マニュアルを作成する。 ⑦ 定期的のにり面、中庭の草刈を実施する。 ⑧ 老健棟、ケアハウス管理棟、トータルケア、グループホームの害虫ムカデ駆除対策を実施する。 ⑨ 外灯照明点灯タイマーを四季に応じて変更する。